

eラーニング教材「すらら」 ユーザー数 18,000 名突破 ～対前年比 135%で過去最高の伸び～

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦）が学校法人や学習塾を通じ提供するeラーニング教材「すらら」のユーザー数が、2011年4月末現在で18,000名を突破しました。

eラーニング教材「すらら」は2008年8月から提供を開始し、2011年4月末現在で、学校法人43校と、学習塾263校に導入されています。例年、新年度が始まる4月はユーザー数が1年のうち、最も増加する月ですが、今年是对前年比135%となる過去最高の伸びを記録、ユーザー数は18,000名を突破しました。

導入校、および、ユーザー数増加の要因としては、「すらら」は他のeラーニング教材ではあまり見られない特徴があること、が挙げられます。それは、“学習の仕方が分からない”、“基礎を理解していない”といった生徒に向けた教材である点です。物語性のあるアニメーションを用いたレクチャーによる“理解促進”と、豊富な問題数による反復学習機能で“定着”させるeラーニング教材で、問題を繰り返すドリル型教材や塾の授業の映像を使用する映像型教材の短所を補い、長所を相乗効果的に組合せています。

昨今の少子化問題や学習要綱の変化等は、学校や学習塾といった教育ビジネス業界に大きな影響を及ぼしています。そのような状況下、オープンスクールで「すらら」を用いた授業の見学会や体験会を実施した私立中学校では、入学者数が前年比135%となる等、「すらら」は他校との差異化につながる教材として、今後も学校法人や学習塾への導入が増加することが期待されます。

また、すららネットでは、テストシステム「E-te」を4月より提供しています。「E-te」は、「小テスト機能」、「定期テスト対策機能」、「学力診断テスト機能」があり、テストの結果によって、“どこができていないか”だけではなく、“何を学習すればいいか、という「すらら」の具体的な推奨履修範囲の提示”が即座になされ、「すらら」で弱点強化のための学習がスムーズにできるようになっています。これは、多くの先生方の「すららに達成度を測る機能があれば」といった声にお応えして開発したものです。すららネットでは、第一回「E-te」学力診断テストを5月末まで実施中です。

すららネットでは、今後もさらに増加するユーザー数に対応し、皆様のご要望にお応えした教材の開発に力を注いでいきたい、と考えております。

NEWS RELEASE

■eラーニング教材「すらら」とは

【学習範囲】 中学から高校までの学習指導要領に準拠

【対応教科】 英語・数学・国語

【特徴】

○Point 1 「弱点自動判別システム」搭載

分からない理由が明確になれば、あとはその弱点を克服するのみ。克服のためのドリルも出題。

○Point 2 理解度に応じてカスタマイズされた問題を出題

勉強がいやになる理由のひとつは、「難しすぎる」あるいは「簡単すぎる」問題に取り組まなければならないということ。「すらら」は理解度に合わせてカスタマイズすることで、「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されるため、学力レベルに関係なく、すべてのお子様が、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めていくことが可能。

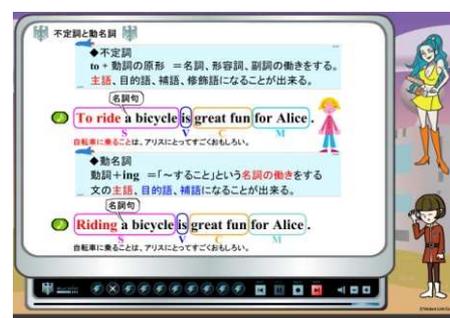
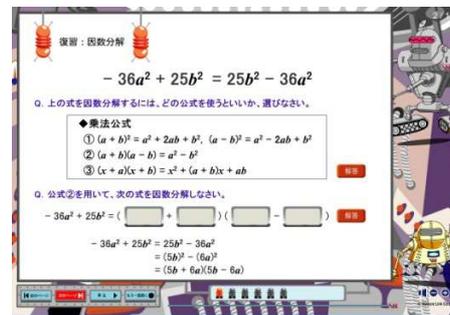
○Point 3 「理解」と「定着」を一体化

「すらら」はスモールステップで「根本理解」を促すアニメーションによるレクチャー（授業）と、理解したことを「定着」させるためのドリルが一体化。これによって、「わかる」喜びと「解ける」楽しさを同時に味わいながら、お子様は学習を進めることが可能。

<参考>これまでのeラーニング教材の大半は以下の3パターン

1. 動画配信型：カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ
「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないうえやりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意識の高いお子様でないと、集中力が続かない。
2. 問題集型：問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ
「定着」にすぐれているが「理解」の部分がないうえ、学力の高い生徒でないと一人で学習を進めることが困難な傾向がある。
3. ゲーム型：携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ
非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所を相乗効果的に組合せた、理想の"次世代型教育システム"です。



■ 株式会社すららネット 会社概要

- 設立：2008年8月 ○ 資本金 1,385万円 ○ 所在地：東京都千代田区内神田
- 事業内容：eラーニングによる教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社 URL： <http://surala.jp/>